

地球にやさしい粉体塗料

**V-PET**  
Series

日本・中国・シンガポール・マレーシアにて特許取得済み(特許第 5372621、5419828、5419941、5612280、5921001)  
粉体塗料では、国内初の「エコリーフ環境ラベル」認定取得

二層分離形ふっ素樹脂粉体塗料

パウダーフロン

**SELA**  
**2ETV**

**SL Series**  
ボンディングメタリック

標準色見本帳

大日本塗料株式会社

## SLシリーズ ボンディングメタリック

従来の溶剤系

ふっ素樹脂塗料の

メタリック仕様(3C2B)と比較し、

独自の二層分離技術により、

1C1Bフィニッシュが可能です。

## 特許

日本・中国・シンガポール・マレーシアにて特許取得済み  
(特許第 5372621、5419828、5419941、5612280、5921001)

## 特長

## 1. 層分離構造

塗膜表層にふっ素樹脂成分を配向させた二層分離構造を形成。

## 2. 1コートで美しいメタリック仕上げ

アルミ粉体塗料に接着させる技術により、1コートでムラなく美しいメタリック仕上げが可能。

## 3. 優れた耐薬品性

ふっ素クリアー層を形成することにより、アルミ顔料を保護。

## 4. 回収再利用が可能

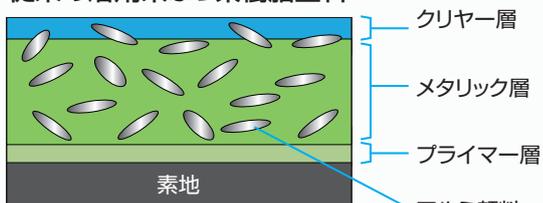
## 用途

カーテンウォールなどのビル建材、サッシ・フェンス・門扉などの住宅建材、ガードレール・道路標識・道路設備、農業機械・建設機械、他各種金属製品

## DNT独自の二層分離技術により、塗装仕様：1C1Bでの塗装可能

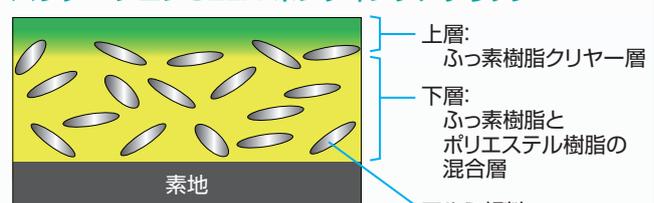
従来の溶剤系ふっ素樹脂塗料との塗膜の構造比較

## 従来の溶剤系ふっ素樹脂塗料



塗装仕様：3C2B仕様

## パウダーフロンSELA ボンディングメタリック



塗装仕様：1C1B仕様

## 標準塗装仕様

### アルミニウム用 1コート1バーク仕様

工 程	作業内容	備 考
1 素地調整	脱脂-化成皮膜処理(クロメート系)または塗装用陽極酸化皮膜処理	-
2 エアブロー	塗装面をエアブローし、ゴミなどを除去する。	-
3 <b>パウダーフロンSELA (指定色)</b>	静電粉体塗装機で塗装する。	標準膜厚:50 $\mu$ m
4 補正塗装	自動塗装で塗装しにくい箇所や膜厚不足箇所を手吹静電塗装ガンで補正塗装する。	ライン構成により、自動塗装の前に設定される場合もある。
5 加 熱	190°C×20分(素地温度)	被塗物表面の温度で管理

**注意事項** ※化成皮膜処理は、素材専用の処理を行って下さい。  
 ※加熱条件は、被塗物の形状・大きさによって多少の変動があります。  
 ※加熱温度は、被塗物表面の温度で管理して下さい。

※素地調整基準は、処理剤メーカーの仕様および管理基準に従って実施して下さい。  
 ※色相がN8.5以上の淡彩系の場合は、上塗り指定膜厚を60 $\mu$ m以上として下さい。  
 ※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。  
 記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

## 標準色

色・質感は  
 実際の色見本帳でご確認ください。

**MATT  
 SLマツトシルバー  
 SILVER**

色・質感は  
 実際の色見本帳でご確認ください。

**SILVER  
 SLシルバ**

色・質感は  
 実際の色見本帳でご確認ください。

**BLACK  
 SLブラックメタリック  
 METALLIC**

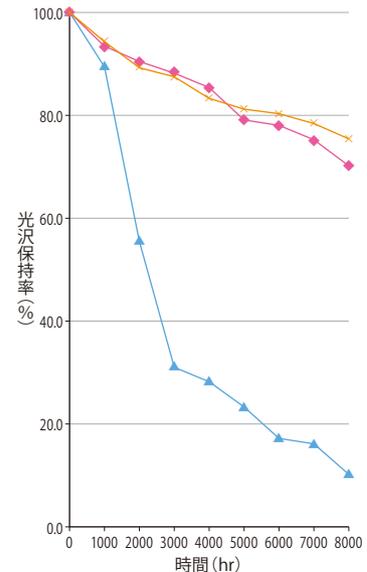
## 塗膜性能

性能項目	塗膜性能	備考
色	各色	特注色については別途ご相談願います
鏡面光沢度	3分つや	—
引っかき硬度	H以上	JIS K 5600-5-4 (鉛筆法)
付着性(1mm)	100/100	JIS K 5600-5-6 (クロスカット法)
耐沸騰水性	異常なし	JIS K 5600-5-6 (クロスカット法)
耐おもり落下性	異常なし	デュポン式耐おもり落下性試験 1/2"φ×500g(300mm以上) JIS K 5600-5-3
耐酸性	異常なし	5%硫酸水溶液 20°C 72時間リングテスト
耐アルカリ性	異常なし	5%苛性ソーダ水溶液 20°C 72時間リングテスト
耐モルタル性	異常なし	AAMA規格に基づく社内試験
耐硝酸性	ΔE<5	AAMA規格に基づく社内試験
耐塩酸性	異常なし	AAMA規格に基づく社内試験
耐洗剤性	異常なし	AAMA規格に基づく社内試験
耐湿性	異常なし	JIS K 5600-7-2 4000時間
耐中性塩水噴霧性	異常なし	JIS K 5600-7-1 4000時間
促進耐候性	光沢保持率 70%以上	サンシャインウエザオメーター 8000時間
屋外暴露	光沢保持率 70%以上(3年)	日本建築工上学会 粉体塗装仕様標準指針による(沖縄2年:50%以上)

※上記性能は、クロム系化成皮膜処理アルミニウム板(t=2.0mm)での標準仕様に基づきます。  
 ※耐中性塩水噴霧試験は、水洗後に評価しました。  
 ※塗膜性能については、あくまで標準値であり、色・つやによって異なる場合があります。

## 促進耐候性試験

サンシャインウエザオメーター  
8000時間の光沢保持率



◆ パウダーフロンSELA  
 ▲ 高耐候性ポリエステル粉体塗料  
 ✧ 溶剤系熱可塑性樹脂塗料

## 塗料性状と塗装基準

項目	内容	備考
真比重	1.4~1.8	色により多少異なります。
平均粒径	30~40μm	調整可能です。
焼付条件	190°C×20分	標準焼付条件(被塗物温度)
膜厚	50μm	標準膜厚
標準塗布量	89g/m <sup>2</sup>	有効利用率90%、膜厚60μm、真比重1.6

※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。  
 記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

## 関連法規

危険物表示	— (非危険物)
有害物質表示	SDS参照

### 塗装上の注意

#### 1) 保管について

- 長期保管を避け、先入れ先出しを徹底して下さい。
- 保管温度は28°C以下で、6ヶ月以内で使い切るようにして下さい。
- 直射日光その他の熱線避け、冷暗所に保管して下さい。
- 床に直置きせず、パレットなどの上に置いて下さい。また積み段数は3段以下にして下さい。
- 油・有機溶剤・化学薬品・水などの物質との混在は避けて下さい。

#### 2) 取扱方法

- 作業者が粉体塗料を取り扱う場合には次の点に留意して下さい。
- 作業中、肌や粉体塗料が付着した時は速やかにエアブローなどで除去し、さらに一般洗剤を使用して水洗または湯洗を行い洗浄して下さい。
- 粉体塗料を極力吸入しないよう取扱時および取扱い場所では、必ず防塵マスクを着用して下さい。また作業終了後は、必ずうがい・手洗いを行って下さい。

#### 日常の取扱

- 塗装ブース内温度も高温にならないよう注意する必要があります。
- 塗装の際、使用するすべてのエアの除湿・除油は、十分に行って下さい。
- 塗装に際しては、回収粉だけを使用せず、回収粉と新粉を混合して使用して下さい。
- その日の業務終了後、ブース内塗料は必ずきれいに回収し、ポリ袋に入れ密閉保管して下さい。

#### 3) 安全性

- 粉体塗料は、消法による危険物ではありませんが、可燃物です。
- 溶剤塗料に比べて着火の危険性はほとんどありませんが、粉塵爆発の危険性について注意が必要で、粉塵濃度が高くなりすぎないように、またアース不良や発火源に十分注意して下さい。

#### 4) 廃棄

- 回収した微粉など塗料を廃棄する場合には、処理業者に委託して下さい。
- 塗装面に生じたキズや異物が付着した箇所は、次の要領で補修します。  
 点または線状の場合: その箇所だけ補修します。  
 大きな損傷の場合: 全面塗装して下さい。

### 使用上の注意

危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いは下記注意事項を守って下さい。 ※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

#### 取扱い上の注意

- 取扱い作業所には、局所排気装置を設けて下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、粉塵を吸込まないようにして下さい。
- 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護手袋、前掛け等を着用して下さい。
- 取扱い後は、手洗い、うがい及び鼻孔洗浄を十分行って下さい。
- よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てるときは、産業廃棄物として処分して下さい。

#### 緊急時の処置

- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 作業衣等に付着した時には、その汚れをよく落として下さい。
- 容器からこぼれた時には、粉塵が立たないように処置して下さい。

⑨ ㉔

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。  
 ※本製品の内容は予告なく変更することがあります。  
 ※本カタログに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

# DNT 大日本塗料株式会社

### ● 東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)  
 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1  
 仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (高喜センタービル)  
 北関東営業所 ☎0480-26-5111 ☎346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1-5-18 (辻屋ビル)  
 新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0912 新潟市中央区南世口1-1-54 (日生南世口ビル)  
 千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)  
 神奈川営業所 ☎042-786-1831 ☎252-0233 相模原市中央区鹿沼台1-7-7 (トラスト・テック相模原ビル)  
 静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

### ● 西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)  
 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)  
 富山営業所 ☎076-444-5260 ☎930-0005 富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)  
 京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂/前町46-1 (京都山科ビル)  
 姫路出張所 ☎079-226-5727 ☎670-0965 姫路市東延末1-1 (姫路NKビル)  
 岡山営業所 ☎086-214-1852 ☎700-0034 岡山市北区高柳東町10-30  
 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1  
 高松営業所 ☎087-869-2585 ☎761-8075 高松市多肥下町1511-1 (サンフワワ通り東ビル1)  
 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>